



## 日本国とトルクメニスタンとの 新たなパートナーシップに関する共同声明



### 1 二国間関係全般

- 政治、経済、文化、学術等、様々な分野及びレベルで両国間の交流が活発に行われていることを歓迎。
- 本年5月の在日トルクメニスタン大使館開設を歓迎。
- 活発な政治対話を高く評価し、外務省間の政務協議などを活発に行っていくことを確認。

### 2 経済・経済協力

- 石油・ガス化学プラントの建設等、経済関係の活性化を評価。
- 日本の高度技術がトルクメニスタンの重視する産業の高度化・多角化に資するとの認識を共有。
- 資源開発、GTL技術の導入、インフラ整備、放送映像機器の納入、医療分野等での協力拡大を期待。
- 「日本トルクメニスタン投資環境整備ネットワーク」の設立を歓迎。
- 日本政府によるODAがトルクメニスタンの経済発展に果たしている役割を高く評価。
- 技術協力協定への署名を高く評価。「地震モニタリング改善プロジェクト」の早期実施を確認。

### 3 文化・人的交流の促進

- 大学間の学術交流協定による学生や講師の双方向の交流の開始を歓迎。
- 本年8月、トルクメニスタン国営放送によるNHKドラマ「カーネーション」の放映が開始したことを歓迎。
- 「JATA旅博 2013」にトルクメニスタンが初出展することを歓迎。
- 両国間で馬産・競馬交流が開始されたことを歓迎。

### 4 「中央アジア＋日本」対話の下での協力

- 2012年11月に東京で開催された「中央アジア＋日本」対話・第4回外相会合の成果、同外相会合におけるトルクメニスタンの積極的な参加を高く評価。
- 2014年に予定されている第5回外相会合（於：ビシュケク）に向けて緊密に協力していくことで一致。

### 5 地域・国際場裡における協力

- 国際社会における「法の支配」の重要性を認識し、力による一方的な現状変更に対抗。
- 国連安保理改革に協力する重要性を強調し、同改革の核心が常任・非常任双方の議席拡大であることを確認。
- アフガニスタンの安定及び繁栄に向けた支援を双方で継続。
- マネーロンダリング等の組織犯罪に対処するための情報交換に係る枠組設置を歓迎。
- 核軍縮・不拡散へのコミットメントを再確認。中央アジア非核兵器地帯条約の実効的運用に向けた関係国間協議の早期実施への期待を表明。
- 国際義務に違反する核・ミサイル開発に係る国連安保理決議を誠実に実施する重要性、人道上の懸念に 取り 組む 重要性を確認。